

枅富町長 皆さん、おはようございます。本日、ここに令和3年第1回定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私ご多用の中、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。議案説明に先立ちまして、年度の始めとなりますので、町政の取り組みに対する一端を述べさせていただき、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。本年は、第2期総合戦略方針に基づき、重要事業、優先事業を実施していきたいと考えています。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種ですが、県・郡市医師会と連携しながら、町民の皆様全員が円滑な接種の実施が図れますよう努めていきたいと思います。タクシー利用の助成券を、令和3年度は24枚から36枚に増やして、交付させていただきたいと思っています。骨髄移植ドナーとなることに、さまざまな不安があり、そのうちの経済的な不安を解消することで、ドナー及びドナー登録者の増加を図るために、骨髄移植ができる環境を整え、一人でも多くの患者さんの命を救うため、「骨髄等移植ドナー支援」として、新たに予算を計上させていただいています。子育て世帯の負担を軽減するため、また、子どもの生命・健康を守るため、子どもに関する医療費の助成の拡充を図るため、「牟岐町こどもはぐくみ医療費の助成に関する条例」を一部改正し、600円の自己負担分も助成の対象としたいので、よろしくお願ひします。コロナ禍で大幅に遅れていました、「牟岐ふるさと会」が書面の上で発足しました。同時に牟岐人アプリもリリースされましたので、ふるさと会員を募り会員の方々の情報を発信し、ふるさと回帰や移住、定住、また、ふるさと納税の呼びかけを行い、牟岐町の経済の活性化に、つなげていきたいと考えています。次に、第1期総合戦略から引き続いての、牟岐町若者人材育成に関する事業ですが、今まで、牟岐町とつながりがあった学生のみなさん、社会人になられた方々にも、再度、牟岐町とつながっていただくために、また、これから牟岐町へ来ていただく学生のみなさんにも、ふるさと会員になっていただき、多様に牟岐町と関わっていただきたいと思っています。コロナが終息しましたら、ぜひ来町していただき様々な活動をしていただきたいと思っています。また、牟岐町観光協会に関する事業ですが、観光協会の体制が強化され、各種催しの取材をしていただき、牟岐人アプリの記事作成や、投稿される記事のパトロールもしてもらい、おいでってばの記事の作成もしていただいていますので、引き続き、地域産業の活性化を図る取り組みを進めていただき、各種団体が連携できるように、観光協会に、それぞれをつなげる役割を果たしていただき、コロナを乗り切るためにも、

各業種の垣根を越え、特産品開発事業などをしていただく方向で、各種業務を観光協会へ委託していきたいと思っております。また、交流人口、関係人口など、牟岐町を外から応援していただけるような取り組み、ふるさと会の運営事業なども委託し、町内と町外の個人、団体、事業者をつなげる役割も、引き続きお願いしたいと思っております。現在のコロナ禍では、新しい生活様式を実践していかなければならず、牟岐人アプリでの情報発信が、重要であると考えておりますので、牟岐町がワンチームで取り組んでいきたいと思っております。ご理解、ご協力の程、よろしく申し上げます。牟岐町の創生に取り組むための、令和3年度当初予算に、各種の新型コロナウイルス感染症対応事業予算を、計上させていただいておりますので、よろしく申し上げます。さて、令和3年度ですが、財政状況を見ながらになります。南海トラフ巨大地震に備え、防災対策に取り組むと考えています。また、ごみ焼却施設の改築問題ですが、副町長会で議論を進めています。まずは、候補地選定業務を発注し、処理方式の勉強会をしていますが、視察は出来ていません。各町、議会が終わり日程調整できれば、受け入れ可能なところに、近隣でも視察に行くことになっています。役場庁舎移転につきましては、緊急防災減災事業債が5年の延長が決まりましたので、ごみ焼却施設の改築を見定めながら、財政状況等検討し、令和7年を目標に進めていきたいと考えています。懸案となっていました、町民センターですが、市宇が丘学園内に建設する方向で進めており、場所の選定を校長会で検討していただいております。人口減少・少子高齢化対策、農林水産業、商工業の振興などについては、第2期地方創生の総合戦略に沿った取り組み、また、各課の事業を進めていきたいと思っております。令和3年度も、引き続き緊縮財政に努め、事務事業や行事等の見直しも検討し、職員の体調管理にも心がけたいと思っております。それぞれの課題解決に向けて、これからも取り組みを進めていきたいと思っておりますので、今後とも議員の皆様のご指導とご協力を、お願い申し上げます。次に、12月議会以降の行政報告をさせていただきます。今年度は、新型コロナウイルス感染症が感染を拡大し、イベント・行事の開催につきましては、ほぼ中止となりました。また、各種の会議につきましても、主なものは開催、または、ウェブ会議及び、書面決議で開催し、その他につきましては、中止となっています。総務課関係では、2月25日に牟岐町防災会議を開催、牟岐町地域防災計画の見直しについて、ご審議いただきました。改定後の牟岐町地域防災計画は、製本が完了しだいホームページに掲載します。

消防団活動服は3月中に納入予定で、第2分団の消防ポンプ自動車については、3月末納車予定です。建設課関係の事務事業の経過としましては、国の工事関係は、国道55号牟岐バイパスの整備で、山田高架橋下部工事を実施中で、2月19日に、牟岐バイパス（関地区）の設計説明会を開催しています。県工事の関係では、天神前急傾斜斜面对策工事と、内妻地区海岸の堤防工事を実施中です。町工事の関係では、過疎対策事業、町道川長線改良工事では、11月12日に工事を発注しましたが、繰越となります。道路メンテナンス事業、山田橋耐震補修は12月22日に完了。喜来橋補修工事の、JR委託分は、実施中です。町道喜来1号線改良工事は、実施中。空き家対策総合支援事業で、除却が3件完了。空き家改修等支援事業も3件完了しています。木造住宅耐震化促進事業（シェルター）1件完了しています。ブロック塀の除却が1件完了。地域の安全確保モデル事業は完了しています。次に、産業課のイベント関係では、予定していました、「牟岐町観光磯釣り大会」、並びに「牟岐町にぎわい産業祭」がコロナの影響により中止となっています。コロナ対策として進めていた、感染拡大防止設備等支援事業では、81の事業者が本事業を活用して感染対策を実施していただき、利用者の受け入れに向けて整備が整いましたので、安心して利用していただけると認識をいたしています。また、コロナの影響を大きく受けている宿泊業では、町内宿泊者数が昨年度と比較すると約25%と落ち込んでいるため、事業継続に向けての支援が一段と必要となっています。このような状況を踏まえ、今後は徳島県実施の「もっと！とくしま応援割」などの需要回復施策と合わせて、牟岐町独自の消費喚起施策を実施してまいります。地方創生室関係では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に関する事業費の執行状況は、イノベーション人材集積拠点創出事業や、海の総合文化センター空調更新など13事業、9,875万9千円が令和3年度に繰越となります。今後も、可能な限り迅速に予算の執行に努めていきたいと思っています。「ふるさと会」につきましては、コロナ禍の折、書面決議により12月20日（日）に発足しました。現在の会員数は、218人です。牟岐人アプリにつきましては、Apple・Googleとも12月20日にリリースいたしました。現在の会員数は、172人です。水道課関係では、町道川長線天神前地区配水管布設替工事が、2月19日に完了。簡易水道中央配水池更新基本設計、簡易水道中央配水池更新に伴う測量立木等の調査委託が、3月10日完了予定です。簡易水道中央配水池建設に伴う立木等の補償

及び用地購入・登記は、年度末に完了予定です。以上で、行政報告とします。議員各位の、ご理解をよろしくお願い申し上げます。それでは、本定例会の提案説明に入りたいと思います。本定例町議会に提出の案件は、報告1件、議案22件です。内訳は、条例関係が7件、補正予算3件、当初予算6件、その他5件、人事案件1件となっています。報告第1号専決処分した事項の承認。専決第1号令和2年度牟岐町一般会計補正予算。別冊の補正⑥をご用意ください。この専決予算は、新型コロナウイルスのワクチン接種事業に関する予算で、早期に事業に着手する必要がありましたので、令和3年2月1日に専決処分をさせていただきました。歳入歳出それぞれ2,265万8千円を追加し、予算総額を37億8,221万1千円とする令和2年度牟岐町一般会計補正予算です。議案第1号牟岐町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例。公職選挙法の改正に伴い、公費で選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラの作成、選挙運動用ポスターの作成費用を負担することができることとなったことにより、条例で公費負担の対象、限度額などを定めるものです。議案第2号公益的法人等への職員の派遣等に関する条例。令和3年度から公益的法人等へ職員を派遣することになったため、派遣職員の給与など必要な事項を定めるものです。議案第3号牟岐町子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例。助成範囲の拡大で、令和3年7月診療分より、子どもはぐくみ医療の600円の自己負担分も町の助成対象とする改正です。議案第4号牟岐町国民健康保険条例の一部を改正する条例。「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」による新型コロナウイルス感染症に関する改正です。議案第5号牟岐町介護保険条例等の一部を改正する条例。令和3年度から令和5年度までの保険料基準額が決定したことによる改正と「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」による新型コロナウイルス感染症に関する改正です。議案第6号牟岐町コミュニティセンターの指定管理者の指定。牟岐町内にあるコミュニティセンターの指定管理者に各地区の町内会長などを指定するもので、期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。議案第7号牟岐町喜来多目的集会所の指定管理者の指定。牟岐町喜来多目的集会所の指定管理者に喜来部落会会長を指定するもので、期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。議案第8号辺川農業構造改善センターの指定管理者の指定。辺川農業構造改善センターの指定管理者に辺川部落委員会委員長を指定するも

ので、期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。議案第9号出羽島漁村センターの指定管理者の指定。出羽島漁村センターの指定管理者に牟岐町漁業協同組合代表理事組合長を指定するもので、期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。議案第10号大戸漁村センターの指定管理者の指定。大戸漁村センターの指定管理者に牟岐町漁業協同組合代表理事組合長を指定するもので、期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。議案第11号令和2年度牟岐町一般会計補正予算。別冊の予算書⑦を、ご用意ください。歳出の主なものを挙げますと、15ページ、2款・総務費、牟岐バイパス関係で光ケーブルの支障移転費用として232万4千円を計上しています。19ページ、4款・衛生費、簡易水道事業会計への繰出金で240万円を計上しています。21ページ、5款・農林水産業費、林業作業道整備支援事業負担金として130万円を計上しています。

25ページから36ページ、6款・商工費、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業費の避難所感染症対策事業で180万円、複合商業施設感染症対策支援補助金で109万9千円、水産物出荷販売応援事業で400万円、牟岐町社会福祉協議会新型コロナウイルス感染症対策事業援事業で270万円を計上しています。41ページ、9款・教育費、海の総合文化センターの舞台のワイヤーロープ及び緞帳の修繕料で297万円計上しています。歳入では、減収補填債などを追加し、繰越金を減額計上しています。今回の補正予算は歳入歳出、180万3千円を減額し、予算総額を37億8,040万8千円とする令和2年度牟岐町一般会計補正予算です。議案第12号令和2年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算。従来の出羽島簡易水道の補填分を一般会計からの補助金として240万円計上しています。水道事業収益の総額を1億3,480万4千円とする補正予算です。議案第13号令和2年度牟岐町介護保険特別会計補正予算。今回の補正は、歳入の介護保険料83万2千円を国庫補助金に振り替えるもので、予算の増減はありません。議案第14号令和3年度牟岐町一般会計予算。別冊となっていますので、ご用意ください。令和3年度の予算総額は、29億7787万8千円で、2年度当初予算額より1億9,439万1千円の増額予算となっています。新年度の予算で、新たなもの、特徴的なものについて述べます。まず、人件費ですが総額で2,990万8千円の増額となっています。本年度は、外部団体へ新たに3名職員派遣するため、職員採用を増やしたことによる人件費の

増額が主な要因であります。63ページ、1款・議会費は35万6千円の減額です。前年度とほぼ同程度の予算編成です。67ページ、2款・総務費は1,756万5千円の増額です。地域情報化基盤整備事業の地域情報化基盤設備借上料が主な増加の要因です。企画費では、出羽島離島航路赤字補填補助金などを計上しています。95ページ、3款・民生費は1,529万6千円の増額です。予算編成は前年度の内容とほぼ変わりませんが、老人保護措置費、保育所費などが増額となっています。119ページ、4款・衛生費は2,606万9千円の増額です。新型コロナウイルス対策費でワクチン接種に関する費用を新規で計上していることが増額の主な要因です。133ページ、5款・農林水産業費は5,045万4千円の増額です。農業費で地籍調査費が増額、林業費の分収造林モノレール改良事業の増額、牟岐町ジビエ処理施設事業を新たに計上しています。147ページ、6款・商工費は、1億1,971万1千円の増額です。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業で、牟岐応援事業、産業支援事業などを新規に計上しています。157ページ、7款・土木費は、2,903万2千円の増額です。人件費の増額と事業の増加による増額です。過疎対策事業費で町道川長線改良事業、道路メンテナンス事業費で橋梁耐震補修事業を計上、民間住宅環境整備費で空き家対策総合支援事業の補助金などを計上しています。169ページ、8款・消防費は、1,192万5千円の減額です。非常備消防費で消防車の購入を計上しています。177ページ、9款・教育費は、2,292万8千円の減額です。中学校費で指導書・デジタル教科書を購入、社会教育費で出羽島、段々畑再生活用ワークショップ、出羽島重伝建事業などを計上しています。209ページ、10款・災害復旧費は、令和2年度と同額です。211ページ、11款・公債費は、2,852万7千円の減額となっています。213ページ、12款・諸支出金、13款・予備費は、令和2年度と同額です。続きまして、歳入です。1ページ、町税は、前年度と比べると41万4千円減額して計上していません。21ページ、地方交付税は、前年度と同額を計上しています。25ページ、使用料手数料は、29万8千円増額して計上しています。29ページ、国庫支出金は1億3,611万4千円の増額です。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で1億59万円、ワクチン接種の対策等の負担金で1,366万2千円、ワクチン接種の対策補助金で1,191万5千円が増額となった主な要因です。37ページ、県支出金2,266万1千円の増額です。農地費補助金

の地籍調査費補助金など増額しています。53ページ、繰入金は、前年度と同額です。減債基金2千万円と財政調整基金3億5千万円を取崩し、事業の財源としています。57ページ、諸収入は1,784万7千円の増額です。増額の主な要因は、森林農地整備センター分収造林費用です。61ページ、町債は、当初に過疎債、臨時財政対策債を合わせて1億6,880万円を計上しています。前年度より680万円の増額となっています。一般会計について、大まかな説明となりましたが、詳しくはのちほど、関係課長から説明をさせますので、よろしくをお願いします。議案第15号令和3年度牟岐町簡易水道事業会計予算。令和3年度の業務予定量としては、給水戸数2,162戸、年間総給水量62万3千 m^3 、1日平均給水量1,707 m^3 とし、収益的収入を1億2,921万1千円、収益的支出を1億2,496万6千円と定めるものです。資本的収入は6,527万6千円、資本的支出は1億99万円と不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補填します。議案第16号令和3年度牟岐町国民健康保険特別会計予算。歳入歳出予算の総額を6億2,180万円と定めるもので、前年度に比べ533万6千円の減額予算です。歳出では、保険給付費で1,347万3千円の増額、総務費で507万3千円の減額、保険事業費納付金で1,180万5千円の減額となっています。歳入では保険税が前年度に比べ3万4千円の減額、県支出金が1,122万8千円の増額となっています。議案第17号令和3年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計予算。歳入歳出予算の総額を746万6千円と定めるものです。この会計は、海部郡3町の負担金と繰入金を財源とするもので、牟岐町一般会計からは122万5千円の繰り入れを行っています。議案第18号令和3年度牟岐町介護保険特別会計予算。歳出は、保険給付費7億3,665万9千円、地域支援事業費3,995万7千円などを計上しています。歳入は、介護保険料1億2,795万5千円、国庫支出金2億4,265万7千円、県支出金9,849万4千円、支払基金交付金2億401万4千円を計上しています。一般会計からの繰入金は1億1,175万5千円となっています。歳入歳出予算の総額を7億8,487万7千円と定めるものです。議案第19号令和3年度牟岐町後期高齢者医療特別会計予算。この会計は、後期高齢者医療の保険料を徴収し、一般会計からの保険基盤安定負担金分の繰り入れと合わせて、後期高齢者医療広域連合へ納付金として支出する会計です。令和3年度の歳入では、特別徴収、普通徴収合わせて、7,033万5千円の保険料、一般会計繰入金3,246万

9千円など。歳出では、広域連合納付金1億242万7千円とするものです。歳入歳出の総額をそれぞれ1億383万9千円と定める予算です。議案第20号人権擁護委員の推薦。人権擁護委員の任期に伴い、引き続き委員に森弥生氏を推薦するため議会の意見を求めるもので、任期は令和6年6月30日までとなります。議案第21号牟岐町アワビ種苗生産施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例。令和3年4月1日から牟岐町アワビ種苗生産施設を廃止する条例です。議案第22号牟岐町国民健康保険税条例の一部を改正する条例。令和3年4月1日から牟岐町国民健康保険税の税率及び税額を改正するものです。以上で提案説明を終わりますが、詳細につきましては関係課長などから説明をさせていただきますので、よろしくご審議のほど、お願いします。